

温故知新

(原始時代の人々)

No. 1

人類のはじまり

400～300万年前 _____ 身長120cm以下
脳容量 約500cc
直立，二足歩行⇒⇒⇒ [最古の人類]
石器・木器等の道具を作る労働⇒脳が発達・進化

ヒトと類人猿(チンパンジー，オランウータン等)との違い

- ◎ 直立歩行（二足歩行）
- ◎ 言葉の使用
- ◎ 道具を使う→道具を作る
- ◎ 火を使う

約20～70万年前 _____ 脳容量 約1000cc
洞窟に住む
_____を使っていた
共同して生活→→意思を伝えあう _____が発達

約10数万年前 ネアンデルタール人
脳容量 約1300cc
死者を埋葬し、花を添える

数万年前 _____ 脳容量 約1500cc
狩りをして生活
洞窟の壁に牛や鹿の絵を描く

⇒⇒⇒現代の人類の直接の祖先
このころ使われていた石器
_____ …石を打ちかいて作った石器

この時代のことを _____ 時代 という。
・狩りや採集生活をしていた時代

ダーウィンの進化論

イギリスの生物学者ダーウィンは、1859年、『種の起源』をあらわし、その中で『進化論』をとらえた。

『進化論』とは・・・

生物はすべて下等なものから進化してきた。人間はサル的一种から分かれて進化したものである。という考え。

農耕と牧畜のはじまり

約1万年ほど前に氷河期が終わる

↓

地球は暖かくなって乾燥

↓

植物の分布の変化，大型の動物の減少

↓

採集と狩りの生活⇒食料の不足

↓

ヒトが _____を使う

↓

小麦・大麦・えんばく等の植物が広がる
羊・やぎ等の動物が増える ⇒家畜化